



能
嵐山
長島 茂

2024.
4.21日
12:30開演

狂言 隠狸 野村 太一郎

能
籠太鼓
大島 衣恵



籠太鼓

主な出演者紹介

長島 茂



能楽師 シテ方喜多流職分
重要無形文化財保持者(総合認定)
1959年生 東京都在住(福山市出身)

大島 衣恵



能楽師 シテ方喜多流
1974年生 福山市在住

狩野 祐一



能楽師 シテ方喜多流
1996年生 東京都在住

狩野 直奈



狩野一の姪
2011年生 熊本県在住

荒木 七海



大島政允の孫
2014年生 福山市在住

有松 遼一



能楽師 ワキ方高安流
1982年生 京都府在住

岡 充



能楽師 ワキ方高安流
1985年生 京都府在住

杉 信太郎



能楽師 笛方森田流
1986年生 京都府在住

飯田 清一



能楽師 小鼓方幸流
重要無形文化財保持者(総合認定)
1960年生 東京都在住

守家 由訓



能楽師 大鼓方親世流宗家代理
重要無形文化財保持者(総合認定)
1959年生 大阪府在住

林 雄一郎



能楽師 太鼓方親世流
故親世元伯師に師事
1981年生 東京都在住

野村 太一郎



能楽師 狂言方和泉流
1990年生 東京都在住

中村 修一



能楽師 狂言方和泉流
1989年生 東京都在住

飯田 豪



能楽師 狂言方和泉流
1989年生 東京都在住

野村 裕基



能楽師 狂言方和泉流
1999年生 東京都在住

2024年
定期公演
のご案内

第279回 6月16日(日)

能 「自然居士」……金子 敬一郎
狂言「水掛髯」……茂山 宗彦
能 「杜若」……大島 輝久

第280回 9月15日(日)

能 「野宮」……大島 衣恵
狂言「察化」……茂山 あきら

第281回 11月17日(日)

能 「蟬丸」……狩野 了一
狂言「茫々頭」……茂山 千五郎
能 「須磨源氏」……大島 輝久

第278回 主催・(有)檜木端
大島能楽堂定期公演

- 一般券…………… 6,000円
- 学生券(25才まで)……… 2,000円
- 4枚綴優待券…………… 20,000円

座席
指定料
2,000円
(希望者)

年4回公演のチケットを一括でお求めになると¥4,000お得です。
複数でのご利用にもお使いいただけます。

●チケットお申込み/喜多流大島能楽堂
WEB: 右記QRコードから(申込/販売)
※販売(LINE オンライン決済)は4/14(日)まで
MAIL: osimano@orange.ocn.ne.jp
TEL: 084-923-2633 (10:00~13:00不定休)
FAX: 084-923-2633



チケットWEB申込

●チケットはご入金確認後にお送りします
振込先: 銀行名/ゆうちょ銀行
店番/139
口座番号/当座 0013844



チケットWEB販売
(LINE オンライン決済)

●公演中止以外のチケット払戻しはいたしかねます。

喜多流大島能楽堂

広島県福山市光南町2-2-2
TEL.084-923-2633
FAX.084-923-2633
osimano@orange.ocn.ne.jp
www.noh-oshima.com



後援
広島県教育委員会
福山市
福山文化連盟

福山駅	
郵便局●	国道2号線
中国銀行●	●広島銀行
セブンイレブン●	●ローズコム
	●商工中金
	●サイクルベースあさひ
	●塩崎歯科
ジョリーバスター●	◎喜多流
ファミリーマート●	●広島信用金庫
	大島能楽堂

福山駅より徒歩15分 バス停「商工中金前」



令和六年第一回(通算二七八回)
大島能楽堂定期公演

四月二十一日(日)十二時半始
喜多流大島能楽堂

解説

子方(勝手) 荒木 七海
子方(木守) 狩野 直奈
シテツレ(姥) 狩野 祐一

シテ(後・蔵王権現) 長島 茂
シテ(前・老翁)

能 嵐 山

ワキツレ(従者) 有松 遼一
ワキ(臣下) 岡 充
ワキツレ(従者) 佐々木 賀治
間(末社の神) 飯田 豪

大鼓 守家 由訓 太鼓 林雄一郎
小鼓 飯田 清一 笛 杉信太郎

休憩 十五分

狂言 隠 狸

シテ(太郎冠者) 野村 太一郎

アド(主) 中村 修一

後見 飯田 豪

休憩 十分

解説

シテ(関清次の妻) 大島 衣恵

能 籠 太 鼓

ワキ(松浦の某) 有松 遼一

大鼓 守家 由訓
小鼓 飯田 清一

笛 杉信太郎

間(下人) 野村 裕基

付 祝 言

終了予定 四時半頃

 株式会社 アイシン産業 福山市神村町 3550-1 TEL 084-934-6615	井岡 株式会社 尾道市新浜 1-8-22 TEL 0848-23-4562
 ISSHIN GROUP 一心グループ株式会社 福山市赤坂町赤坂1276 TEL 084-952-4000	 SR ホールディングス 福山市曙町 1-3-17 TEL 084-953-1650
株式会社  奥村 青果 広島市安芸区船越南 5-1-1 TEL 082-822-5566	 KYOEI TENPO 福山市曙町 1-3-17 TEL 084-953-1650
 株式会社 瀬戸内スチール 福山市大門町 5-6-35 TEL 084-941-3111	 大栄鋼業株式会社 福山市霞町1-1-1 福山信愛ビル8F TEL 084-922-1537
 DUSKIN ダスキン福山 福山市卸町4-15 TEL 084-953-6116	 株式会社 中 冷 広島市西区商工センター 8-9-30 TEL 082-277-5021
 介護と医療、施設と地域の融合を目指す 社会福祉法人 春海会 福山市田尻町 4115 TEL 084-983-5888	 広島マツダ 広島市南区大洲 4-10-11 TEL 082-286-2328
 BIFUKU TRANSPORT 福山市曙町 6-11-8 TEL 084-953-4318	 福山臨床 福山市草戸町 1-23-21 TEL 084-921-2751
 藤井製パン所 福山市川口町 2-3-4 TEL 084-953-0343	 松岡病院 福山市宝町 5-32 TEL 084-923-0385
 無学泰山塾 ESTABLISHED IN 1973 TEL 084-955-8624	Hair Design LOIRE ロアール元町店 TEL 084-932-2633

曲 目 解 説

嵐 山

あらしやま

花盛りの嵐山に、桜の様子を確かめに勅使が訪れ、花守の老夫婦と出会います。夫婦は「嵐山の桜は吉野から移し植えた神木なので、木守、勝手手の神の守護により、山の名にある嵐が吹いても散ることはない」と教えます。そして、実は自分たちこそその二神だと明かし、雲に乗って飛び去ります。

その夜、木守、勝手手の神が来現し、花の枝をかざして共に舞います。続いて蔵王権現が飛来して、国土衆生を守る奇瑞を見せ、三神が実は一体であることを示すと、神々は自在に山中を翔つて、栄えゆく春を寿ぎます。



隠 狸

かくしだぬき

主人に内緒で狸を捕つて売っている太郎冠者。主人はそれを暴こうと、市で狸を買ってくるよう命じます。あわてた太郎冠者は、昨夜捕つた狸を持って市へ行き、売ろうとします。主人は市で待ち受けて酒を勧めます。太郎冠者はどうにか狸を隠そうとしますが、酒宴に興じるうちに気が緩み、求めに応じて舞い始めます。

籠 太 鼓

ろうだいこ

九州松浦の某が召し使う関清次という男が、他郷の者と口論の末、殺してしまいます。某は清次を牢に入れますが、脱獄したので、その妻を呼び出し、行方を言うまで牢に閉じ込めます。用心のため、鼓を牢の柱に付け、番人に一刻ごとに見回りをして鳴らすよう命じます。

その夜、妻は嘆きのあまり狂乱に陥ります。夫を思う様子に同情した某は、牢の戸を開けて外に出そうとしますが、「この牢こそ夫の形見」と、出ようとしません。妻は次第に物狂わしい状態になり、牢を出ると、募る思いを語って鼓を打ち鳴らし、自ら牢に戻って戸を閉じます。



心を打たれた某は、夫婦の罪を許すと約束します。妻は正気に返って夫を連れ帰り、未永く共に暮らしたのです。

波乱に富み緊張感のある展開で一途で強い性格の主人公が印象的な曲です。